

2020年7月7日

各 位

東京都港区港南四丁目1番8号
会社名 アドソル日進株式会社
代表者名 代表取締役社長 上田 富三
(東証一部・コード3837)
問合せ責任者 取締役経営企画室長 後関 和浩
(TEL 03-5796-3131)

工場のDX（デジタル・トランスフォーメーション）を加速!! 「IoTセキュアサーバー」販売開始のお知らせ

当社と、株式会社たけびし（本社：京都市右京区、代表取締役社長：小倉勇、東証1部、以下「たけびし社」）は、工場のDXを加速させると同時に、クラウドサービスとの連携で懸念されるサイバーセキュリティ対策を強化した「IoTセキュアサーバー」を共同開発し、販売開始しますので、お知らせいたします。

1. 背景及び目的

これまで、多くの工場では、生産ラインや生産装置から収集される「工場データ（生産情報や稼働率など）」は、「工場内の閉域ネットワーク」でのみ活用されてきました。これは、工場の制御システムにおけるネットワーク・ポリシーや、セキュリティ対策を考慮していることなどが要因でした。

昨今、工場内でリアルタイムに発生する「膨大なデジタルデータ」を、クラウドで活用するサービスに注目が高まっています。

しかしながら、「工場データをクラウドサービスへ連携」するには、

- 1) 工場内の多種多様な制御機器との、共通化された通信
- 2) 膨大なデータ量と安全な暗号化通信
- 3) 「工場内の閉域ネットワーク」を外部に接続することによるセキュリティ対策

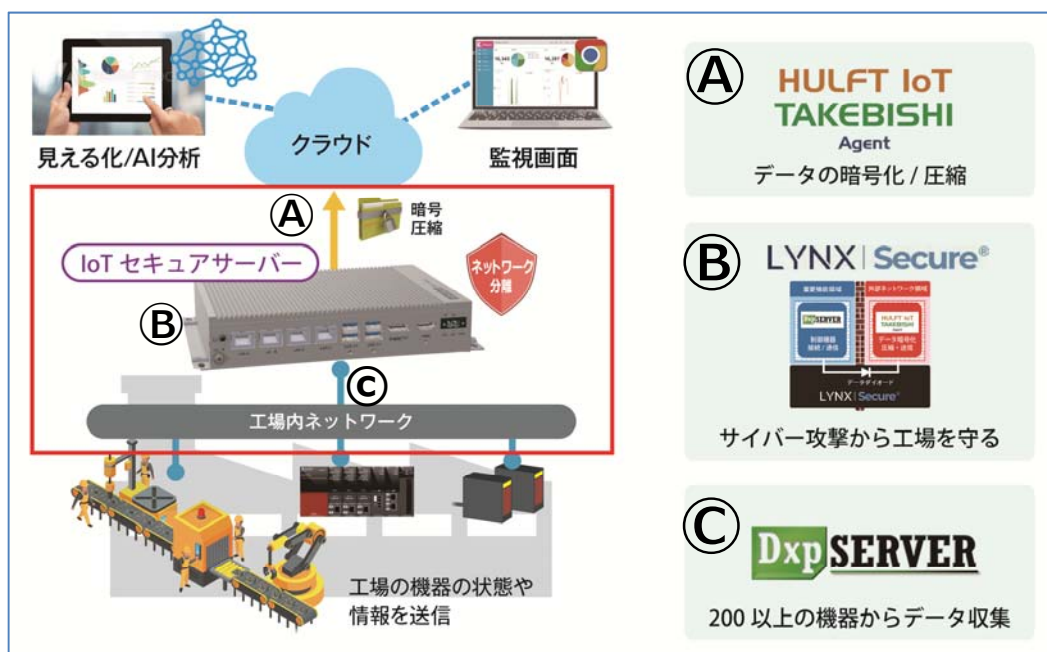
に課題があり、その解決が求められていました。

そこで、当社とたけびし社は、多様な制御機器からデータ収集を行う「DxpServer（たけびし社）」と、クラウドへの安全なデータ転送を行う「HULFT IoT TAKEBISHI（たけびし社）」に、「閉域ネットワーク」と外部ネットワークとの接続をサイバー攻撃の脅威から守り、高セキュリティを実現する「LYNX Secure（当社）」を融合させた「IoTセキュアサーバー」を共同で開発いたしました。

2. 特徴

- 1) 制御機器のマルチベンダー対応に向けて「DxpServer」により制御機器との接続性を向上
200シリーズ以上の制御機器からのデータ収集が可能。
- 2) 「HULFT IoT TAKEBISHI」により、安全なデータ転送とクラウドサービスを両立
独自の暗号化と圧縮技術で安全にクラウドへデータを転送。
またクラウドでは、収集された「工場データ」を、生産性向上や稼働率アップ、制御機器の予知保全など幅広い分野で、リアルタイムに利活用が可能。
- 3) 「LYNX Secure」により、外部ネットワークとの接続によるサイバー攻撃の脅威を遮断
「LYNX Secure」独自のデータ・ダイオード機能により、工場内の閉域ネットワークを外部ネットワークとつなぎ、保護されたデータを安全にクラウドへ転送。
これにより、外部からの侵入・攻撃などのサイバー攻撃を完全防御。

【 IoT セキュアサーバー 活用イメージ 】



3. エンドースメント

株式会社セゾン情報システムズは、「IoT セキュアサーバー」のリリースを心より歓迎いたします。各社が提供するソリューションの融合により、お客様の課題解決に役立て、企業の業務改善や働き方改革へ貢献できることを期待しております。

セゾン情報システムズ株式会社
代表取締役社長 内田 和弘

4. 「IoT セキュアサーバー」販売開始の概要

製品名	I o Tセキュアサーバー
発売開始日	2020年7月13日(月)
ウェブサイト	https://www.faweb.net/product/secureserver
価格	ご相談(工場の規模や、接続する制御機器、データ量などによります)

※当社とたけびし社は、製品導入から、運用・保守までをワンストップで提供いたします。

5. たけびし社について

名称	株式会社たけびし
所在地	京都市右京区西京極豆田町 29 番地
代表者	代表取締役社長 小倉 勇
事業内容	<ol style="list-style-type: none"> 販売並びに関連工事の設計・施工 <ul style="list-style-type: none"> 各種 FA 機器、産業機械 半導体、デバイス・エンベデッド機器 空調・低温機器、住設・照明機器、エレベーター・エスカレーター、電力機器、発電機、受変電設備、水処理プラント、電子医療機器 通信機器、映像機器、情報通信機器 販売並びにシステム設計、ソフト開発 <ul style="list-style-type: none"> 情報システム FA システム マイコン・ASIC(特定用途向け IC)
ウェブサイト	https://www.takebishi.co.jp/
上場市場	東証 1 部

6. アドソル日進について

名称	アドソル日進株式会社
所在地	東京都港区港南四丁目 1 番 8 号
代表者	代表取締役社長 上田 富三
事業内容	<p>先進的な DX・IoT ソリューションと、セキュリティ・ソリューションを中核に、社会インフラ及び全産業向けに、デジタル・イノベーションを支えるエンジニアリング事業を展開しています。</p> <p>◆社会インフラ事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「エネルギー(電力・ガス)」「道路・鉄道・航空」「公共・防災」「情報通信」などの社会インフラ・システムや、地域や社会インフラの安全保障を支えるエンジニアリング・サービスを提供しています。 <p>◆先進インダストリー事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「次世代 EV 自動車」「医療機器」「産業機器」「スマート工場」など、「日本のモノづくり」の DX・IoT 化を促進する ICT システムと、「デジタル・イノベーション」を支える「セキュリティ」「GIS：地理情報システム」「近距離無線通信」などのオリジナル・ソリューションを提供しています。
ウェブサイト	https://www.adniss.jp
上場市場	東証 1 部

7. 関連ソリューションについて

① HULFT IoT TAKEBISHI (ハルフト アイオーティ タケビシ)

- ・ファイルデータの転送を一括監視・設定、独自の暗号化技術を用いて改ざん・情報漏洩を防ぎ送達を保証します。
- ・圧縮しながら転送することで、通信容量を削減し、高速化を実現します。
- ・ネットワークエラーが発生した場合でも自動で検知、再送信することで確実にファイル送信を行います。
- ・ブラウザでの簡単な設定だけで現場機器とのファイル連携を実現します。
- ・ウェブサイト：<https://www.faweb.net/product/hulftiot>



② LYNX Secure (リンクスセキュア)

- ・米国 Lynx Software Technologies 社が提供する IoT 機器向けサイバー・セキュリティ・ソリューションです。
- ・機密情報を“隔離”、サイバー攻撃を“遮断”、独自のセキュリティ技術(※)により“データ保護”を強固に実現します。
- ・当社は、日本国内の総代理店として、米国 Lynx Software Technologies 社が提供する「LYNX Secure」や、航空・宇宙関連向けリアルタイム OS：「LynxOS-178」、産業機器や IoT 機器向け組込み OS など、全ての IoT ソリューションを、日本国内の製造業様や社会インフラ企業様、IoT 機器メーカー様などに提供しています。
- ・※セパレーション・カーネル・ハイパーバイザー技術を活用
- ・ウェブサイト：<https://www.lynxsecure.jp/>
(アドソル日進がご提供する、専用プロモーションサイトです。)



③ DxpServer (デバイスエクスプローラ OPC サーバー)

- ・制御機器との接続性を提供する通信ソフトウェアです。
- ・デバイスエクスプローラは PLC や工作機械、ロボットなど製造現場で稼働する制御機器との“接続性”を提供する OPC サーバーソフトウェアです。Ethernet 等の各種ネットワークを介して、あらゆる制御機器との通信機能を提供し各種アプリケーションへデータを橋渡しします。
- ・ウェブサイト：<https://www.faweb.net/product/opc/>



以上

本製品に関するお問い合わせ先：

アドソル日進株式会社

I o Tソリューション本部 セキュリティ・ソリューション事業部 コンサルティング部

TEL：03-5796-3260 E-MAIL：SecuritySolConsul@adniss.jp

報道関係の本資料に関するお問い合わせ先：

アドソル日進株式会社 経営企画室 広報・IR担当

TEL（代表）：03-5796-3131 E-MAIL：ir@adniss.jp